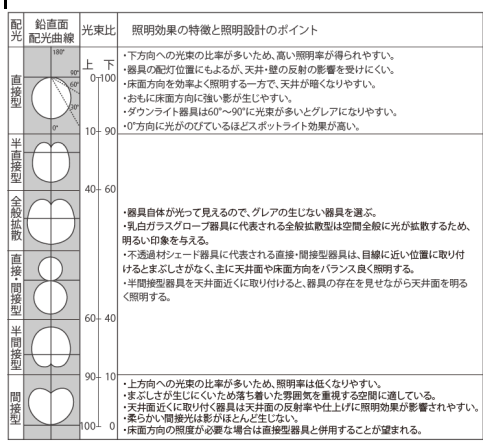
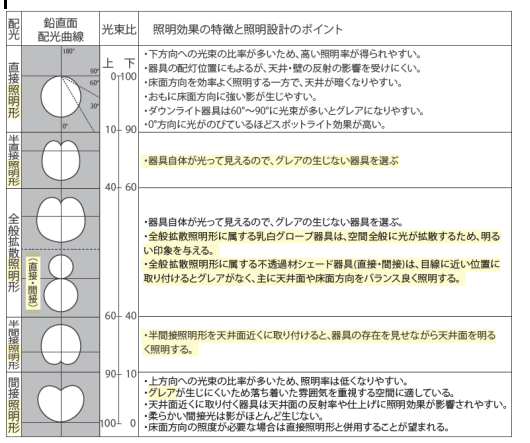
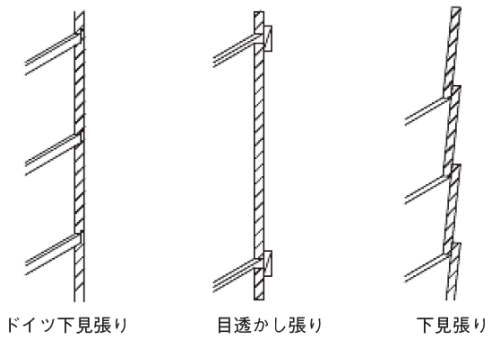
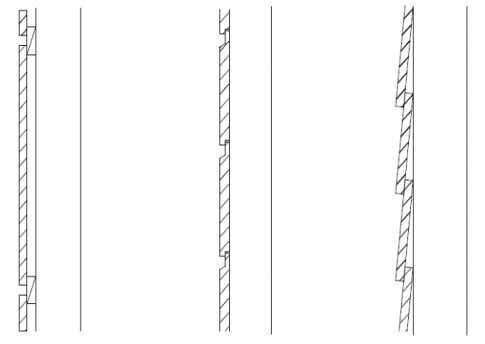
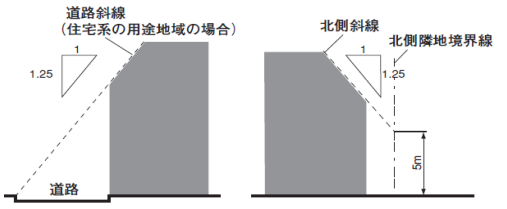
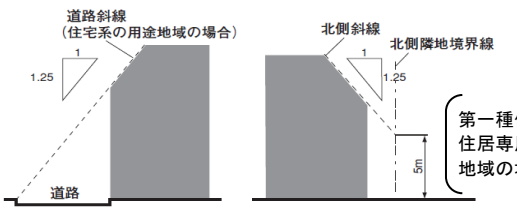
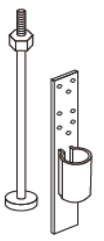
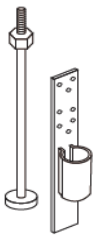
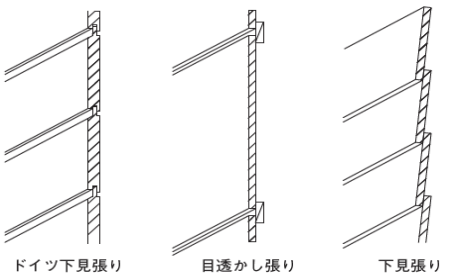
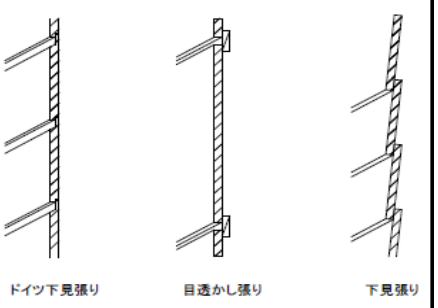
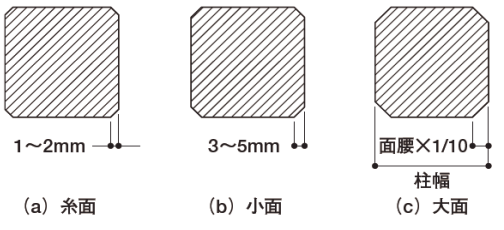
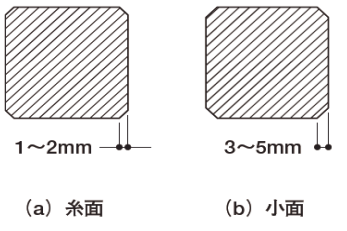
ICHB統合版＜下巻＞　正誤表一括化版

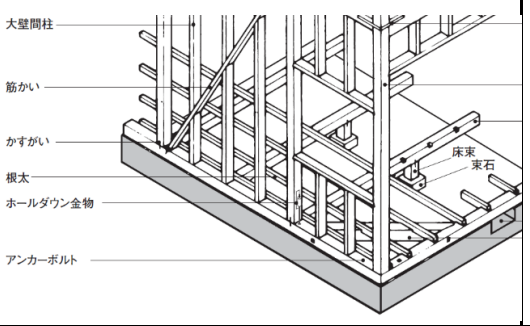
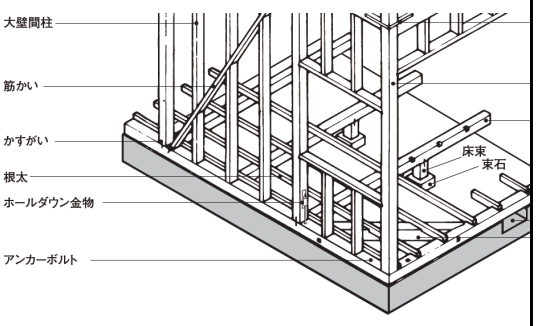
更新日：　2024/5/20

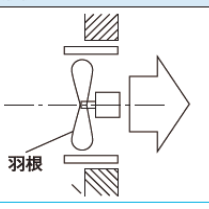
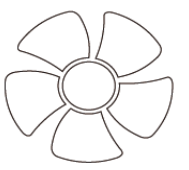
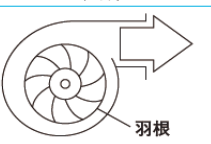
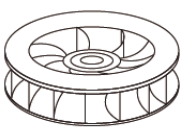
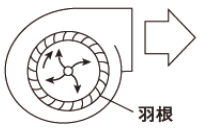
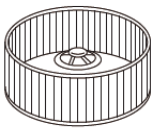
巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	6	56	右下から12行目	(1)不燃材料(建築基準法第2条) 燃焼せず、防火上有害な変形や亀裂が発生せず、また、有害な煙やガスを出さないもの。コンクリート、れんが、岩綿、瓦などの無機質のほか、アルミニウムなどの金属材料がある。さらに、ガラス、セメントモルタル、漆喰などがある。	(1)不燃材料(建築基準法第2条第9号及建築基準法施行令第108条の2) 通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後20分間、燃焼せず、防火上有害な変形や亀裂が発生せず、また、有害な煙やガスを出さないもの。コンクリート、れんが、岩綿、瓦などの無機質のほか、アルミニウムなどの金属材料がある。さらに、ガラス、セメントモルタル、しっくい、ロックウールなどがある。	2024/5/20	1～12
下	6	56	右下から5行目	燃焼はするがわずかで、燃焼が大きく広がらないもの。例えば木毛セメント板、木片セメント板、パルプセメント板、石こうボードなどがある。	通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後10分間、燃焼せず、防火上有害な損傷がなく、避難上有害な煙やガスを出さないもの。 例えば厚さ15㎜以上の木毛セメント板、厚さ9㎜以上のせっこうボード(ボード用原紙の厚さ0.6㎜以下のもの)などがある。	2024/5/20	1～12
下	6	83	左上から1行目	木舞(こまい)下地	小舞(こまい)下地	2024/5/20	1～12
下	6	100	図表7－7	せっこうボード	石こうボード	2024/5/20	1～12
下	7	182	左上から11行目	ライン上の遮光板	ライン状の遮光板	2024/5/20	1～12
下	7	182	右下から9行目	(直接・間接は全般拡散型に属する)	(直接・間接は全般拡散照明形に属する)	2024/5/20	1～12
下	7	183	図表7-159	 図表7-159　配光別照明器具の分類	・表の一部を変更 ・文字の変更箇所はマーカー部分  図表7-159　配光別照明器具の分類	2024/5/20	1～12
下	7	183	左下から5行目	直接型配光	直接形配光	2024/5/20	1～12
下	7	185	右上から8行目	省エネを図るため、人感センサや昼光センサを活用する。	省エネを図るため、人感センサーや昼光センサーを活用する。	2024/5/20	1～12
下	7	187	左上から2行目	2カ所	2か所	2024/5/20	1～12
下	7	187	左上から1行目	例えば階段や廊下では2カ所から点滅できる3路スイッチの設置を壁の適当な位置に付ける。	例えば階段や廊下で2か所から点滅できる3路スイッチを、壁の適当な位置に設置する。	2024/5/20	1～12
下	8	218	図表8－14	しっくい塗	漆喰塗	2024/5/20	1～12
下	9	244	左下から4行目	しっくい塗	漆喰塗	2024/5/20	1～12
下	9	246	右下から4行目	2)有効採光面積の算定(法第28条)	2)有効採光面積の算定(令第20条)	2024/5/20	1～12
下	索引	270	左上から15行目	サスティナブルデザイン	サステナブルデザイン	2024/5/20	1～12
下	6	18	右下から2行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	6	20	右下から8行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	6	21	右下から9行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	6	21	右下から7行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	6	24	右下から6行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	6	25	右上から13行目	板	削除	2023/4/20	1～11
下	6	33	左下から8行目	板	削除	2023/4/20	1～11
下	6	47	右上から3行目	障子	明かり障子	2023/4/20	1～11
下	6	47	右上から3行目	襖	襖障子	2023/4/20	1～11
下	6	79	図表6-142	恵那 錆(金偏に青)	恵那錆	2023/4/20	1～11
下	7	102	右下から1行目	平成32	令和2	2023/4/20	1～11
下	7	107	右下から5行目	止める	留める	2023/4/20	1～11
下	7	109	左下から4行目	庄	圧	2023/4/20	1～11
下	7	114	左下から6行目	廃ガス	排ガス	2023/4/20	1～11
下	7	114	左下から6行目	開放型	開放式	2023/4/20	1～11
下	7	114	右上から2行目	開放型	開放式	2023/4/20	1～11
下	7	114	右上から4行目	開放型	開放式	2023/4/20	1～11
下	7	114	右上から7行目	開放型	開放式	2023/4/20	1～11
下	7	114	右上から8行目	半密閉型	半密閉式	2023/4/20	1～11
下	7	114	右上から9行目	密閉型	密閉式	2023/4/20	1～11
下	7	114	図表7-37	半密閉型	半密閉式	2023/4/20	1～11
下	7	114	図表7-37	開放型	開放式	2023/4/20	1～11
下	7	114	図表7-37	密閉型	密閉式	2023/4/20	1～11
下	7	119	左下から8行目	庄	圧	2023/4/20	1～11
下	7	122	図表7-53	'NC	NC値	2023/4/20	1～11
下	7	123	右上から9行目	「庄」を2カ所修正	圧	2023/4/20	1～11

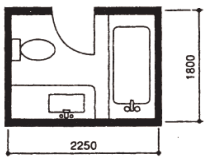
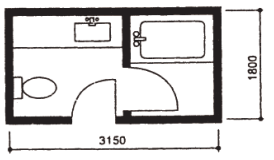
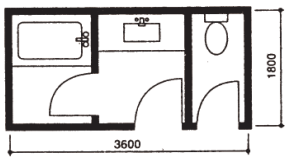
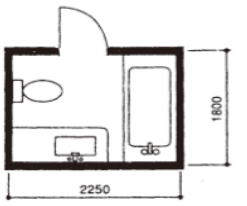
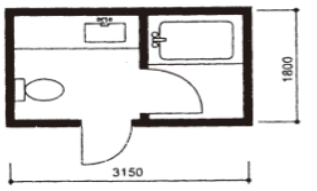
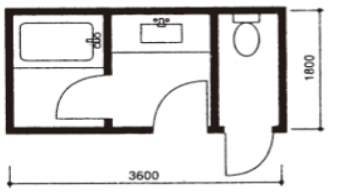
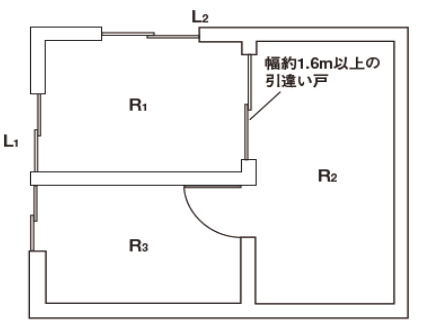
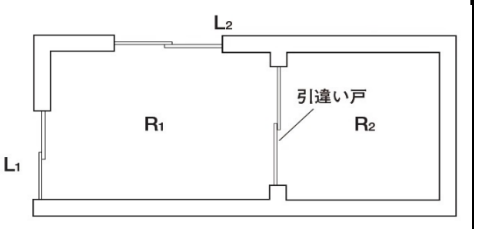
巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	7	128	図表7-62	ソファ	ソファー	2023/4/20	1～11
下	7	134	左上から4行目	ソファ	ソファー	2023/4/20	1～11
下	7	138	左下から2行目	エアバック	エアバッグ	2023/4/20	1～11
下	7	139	左下から8行目	カルシュウム	カルシウム	2023/4/20	1～11
下	7	139	左下から8行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	7	140	右上から1行目	である。	である(2017年販売終了)。（追記）	2023/4/20	1～11
下	7	143	左下から1行目	錆(金偏に青)	錆	2023/4/20	1～11
下	7	145	左下から3行目	庄	圧	2023/4/20	1～11
下	7	148	左下から12行目	定ている	定めている	2023/4/20	1～11
下	7	150	図表7-100	コルケーゲートフィン	コルゲートフィン	2023/4/20	1～11
下	8	223	左上から7行目	ソファ	ソファー	2023/4/20	1～11
下	8	228	図表8-29(下から2つ目の図)	「ソファ」を2カ所修正	ソファー	2023/4/20	1～11
下	9	242	左下から9行目	省エネルギーの使用の合理化に関する法律	エネルギーの使用の合理化等に関する法律	2023/4/20	1～11
下	9	243	右上から1行目	都市計画区域内だけ	都市計画区域など	2023/4/20	1～11
下	9	246	左下から5行目	法第55、56条	法第55、56条、56条の2 （追記）	2023/4/20	1～11
下	9	251	左上から6行目	石膏	石こう	2023/4/20	1～11
下	9	254	右下から3行目	指定住宅性能評価機関	登録住宅性能評価機関	2023/4/20	1～11
下	9	255	左下から9行目	性能の検討	性能と評価	2023/4/20	1～11
下	9	255	図表9-16	指定住宅性能評価機関	登録住宅性能評価機関	2023/4/20	1～11
下	索引	272	中央上から7行目	コルビュジェ	コルビュジエ	2023/4/20	1～11
下	6	20	右下から3行目	重量鉄骨	重量型鋼	2022/4/15	1～10
下	6	21	左上から4行目	軽量鉄骨	軽量型鋼	2022/4/15	1～10
下	6	21	左上から4行目	ライトゲージ(LG)ともいう。	削除	2022/4/15	1～10
下	6	34	右上から1行目	祖面	粗面	2022/4/15	1～10
下	6	35	左下から4行目	乾式構法	乾式工法	2022/4/15	1～10
下	6	35	左下から8行目	湿式構法	湿式工法	2022/4/15	1～10
下	6	36	左下から12行目	壁仕上げの構法	壁仕上げの工法	2022/4/15	1～10
下	6	36	左下から11行目	湿式構法	湿式工法	2022/4/15	1～10
下	6	36	左下から10行目	湿式構法	湿式工法	2022/4/15	1～10
下	6	36	左下から11行目	乾式構法	乾式工法	2022/4/15	1～10
下	6	36	左下から9行目	乾式構法	乾式工法	2022/4/15	1～10
下	6	55	図表6-110	コンクリート 1.3	コンクリート 1.6	2022/4/15	1～10
下	6	83	左下から15行目	数奇屋建築	専門取扱店に注文して初めて	2022/4/15	1～10
下	6	86	図表6-145	 図表6-145 羽目板の張り方	画像差し替え  図表6-145 羽目板の張り方	2022/4/15	1～10
下	7	182	右下から9行目	直接/間接は	蹴込板	2022/4/15	1～10
下	9	245	右上から7行目	～問題がなければ検査済証が交付される。	～問題がなければ検査済証が交付される。なお、都市計画区域外においては、一定規模以内の場合は確認申請は不要になる。	2022/4/15	1～10
下	9	248	左上から6行目	天井面が地面より1m以上低くなければならない	天井が地盤面からの高さ1m以下でなければならない	2022/4/15	1～10
下	9	251	左下から1行目	また法でいう火を使う器具は、～従ってIH コンロのみを使用する場合は、内装制限は適用されない(国土交通省～44号)。	削除	2022/4/15	1～10
下	巻頭	カラー	図表8-61	展開図の着色	展開図の着彩	2021/4/16	1～9
下	6	2	左上から13行目	過言でない	過言ではない	2021/4/16	1～9
下	6	6	左下から9行目	軸組在来構法	在来軸組構法	2021/4/16	1～9
下	6	10	図表6-19	規格木材	枠組壁工法に用いられる規格木材(乾燥材)例	2021/4/16	1～9
下	6	25	左下から15行目	現在、圧縮強度、100N/㎟	現在、圧縮強度100N/㎟	2021/4/16	1～9
下	6	36	左上から10行目	コンクリート表面をモルタル等の左官仕上げを	コンクリート表面にモルタル等の左官仕上げを	2021/4/16	1～9
下	6	41	左上から6行目	吊束(つりづか)	吊り束(つづか)	2021/4/16	1～9
下	6	42	右下から1行目	(蹴込)	(蹴込み)	2021/4/16	1～9
下	6	42	右下から3行目	蹴込み床	蹴込床	2021/4/16	1～9
下	6	42	図表6-86	蹴込み床	蹴込床	2021/4/16	
下	6	51	図表6-105	蹴込み板	蹴込板	2021/4/16	1～9
下	6	56	右下から11行目	防火上有害な変形や亀裂を発生、せず、	防火上有害な変形や亀裂が発生せず、	2021/4/16	1～9
下	6	57	右上から13行目	液体状の材を塗って	液体状の剤を塗って	2021/4/16	1～9
下	6	88	左上から6行目	相欠	相欠き	2021/4/16	1～9

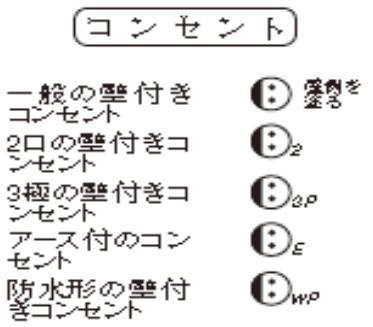
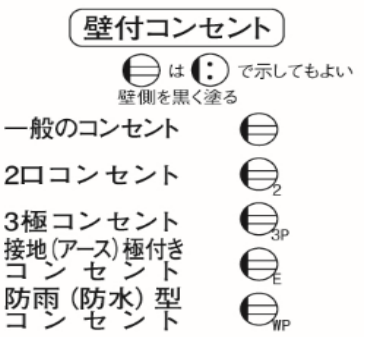
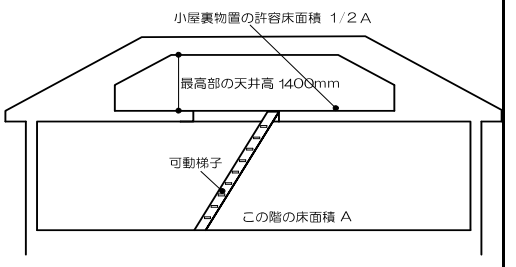
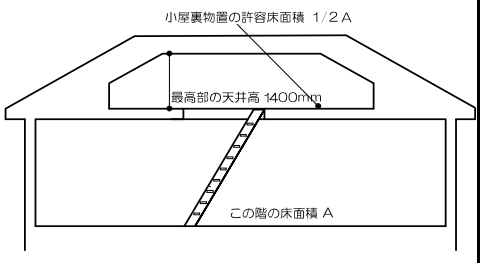
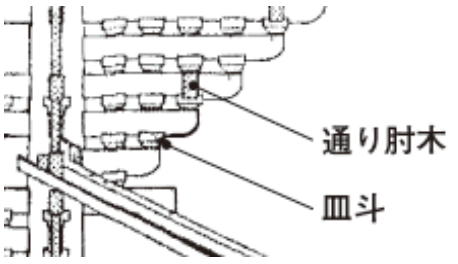
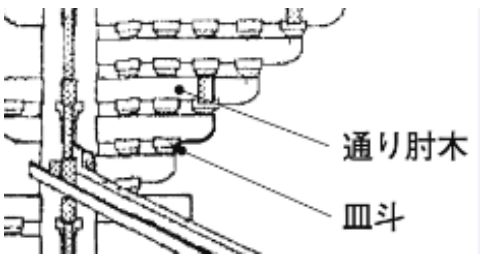
巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	7	109	図表7-23	重量　1kg	質量　1kg	2021/4/16	1～9
下	7	110	右下から2行目	(6)人間の温度感覚	(6)人間の温熱感覚	2021/4/16	1～9
下	8	229	図表8-30	2点透視図法	2消点透視図法	2021/4/16	1～9
下	9	246	図表9-2	 図表9-2　高さの制限	 図表9-2　高さの制限 第一種低層住居専用地域の場合	2021/4/16	1～9
下	9	249	右上から7行目	(11)内装制限(令112条、128条の3の2及び4、129条)	(11)内装制限　関連法令(法第35条、令第128条、令第129条など)	2021/4/16	1～9
下	6	2	右上から 3行目	その後、寝殿造りから書院造りへ	その後、寝殿造から書院造へ	2020/4/6	1～8
下	6	7	図表6-11		「ホールダウン金物」と記入。  ホールダウン金物	2020/4/6	1～8
下	6	18	図6-42	(c)水平型フィンガジョイント	(c)水平型フィンガージョイント	2020/4/6	1～8
下	6	18	図6-42	(d)垂直型フィンガジョイント	(d)垂直型フィンガージョイント	2020/4/6	1～8
下	6	29	図表6-64　花崗岩	耐磨耗性が大。	耐摩耗性が大。	2020/4/6	1～8
下	6	32	図表6-69 C	耐磨耗性	耐摩耗性	2020/4/6	1～8
下	6	37	左上から12行目	設備機器が取り付くことが多いので、	設備機器を取り付けることが多いので、	2020/4/6	1～8
下	6	41	左上から13行目	寝殿造り	寝殿造	2020/4/6	1～8
下	6	41	左上から18行目	書院造り	書院造	2020/4/6	1～8
下	6	41	左上から19行目	数寄屋造り	数寄屋造	2020/4/6	1～8
下	6	42	左上から6行目	書院造り	書院造	2020/4/6	1～8
下	6	44	右上から2行目	寝殿造り	寝殿造	2020/4/6	1～8
下	6	44	右上から3行目	書院造り	書院造	2020/4/6	1～8
下	6	47	右下から5行目	スムース	スムーズ	2020/4/6	1～8
下	6	55	図表6-110	軟質ウレタンフォーム保温板	硬質ウレタンフォーム保温板	2020/4/6	1～8
下	6	60	右上から16行目	書院造りで使われ	書院造で使われ	2020/4/6	1～8
下	6	61	右上から1行目	寝殿造り	寝殿造	2020/4/6	1～8
下	6	77	右上から2行目	寝殿造り	寝殿造	2020/4/6	1～8
下	6	86	図表6-145		図の差し替え 	2020/4/6	1～8
下	6	89	右下から14行目	⑧　合成樹脂エマルションペイント1種(AEP) 一般にアクリル系エマルションペイントと呼ばれるもので、低温でも造膜性が良い。可塑剤がなくても被膜形成が良く、色付けも容易である。耐候性、耐摩耗性、保色性に優れているため、水滴を生じるような場所(浴室、キッチンなど)に適している。	⑧　合成樹脂エマルションペイント　JIS　K5663 1種(EP-1) 水性エマルションペイントの一種で、低温でも造膜性がよく、可塑剤がなくても被膜形成に優れ色付けも容易である。耐水性，耐摩耗性，保色性にも優れているため浴室やキッチンの壁や天井仕上げに適している。 なお、略記号としてはEPになるが、図面上などではAEPと表記されることもある。	2020/4/6	1～8
下	6	89	右下から7行目	⑨　合成樹脂エマルションペイント2種(EP) 一般に水性エマルションペイントと呼ばれるもので、壁や天井の塗料として広く使われている。安価で、多くのタイプがある。耐水・耐アルカリ性はやや劣る。 水性エマルション塗料は有機溶剤を含まないので、安全かつ無公害である。また、ほぼ無臭なので、インテリア用として壁や天井に最も多く使われている。	⑨　合成樹脂エマルションペイント　JIS　K5663 2種(EP-2) 水性エマルションペイントの一種で上記の1種に準ずるものである。1種より安価で多くのタイプがあるが、耐水性・耐アルカリ性はやや劣る。	2020/4/6	1～8
下	6	92	右上から9行目	合成エマルションペイント2種(EP)	合成樹脂エマルションペイント	2020/4/6	1～8
下	6	92	右下から11行目	合成エマルションペイント3種(EP)	合成樹脂エマルションペイント	2020/4/6	1～8
下	6	92	右下から5行目	合成樹脂エマルションペイント1種(AEP)	合成樹脂エマルションペイント	2020/4/6	1～8
下	6	93	右上から10行目	合成エマルションペイント2種(EP)	合成樹脂エマルションペイント2種	2020/4/6	1～8
下	6	93	右上から11行目	合成樹脂エマルションペイント1種(AEP)	合成樹脂エマルションペイント1種	2020/4/6	1～8

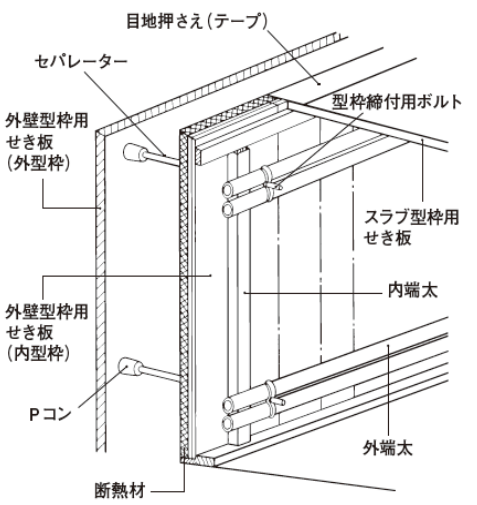
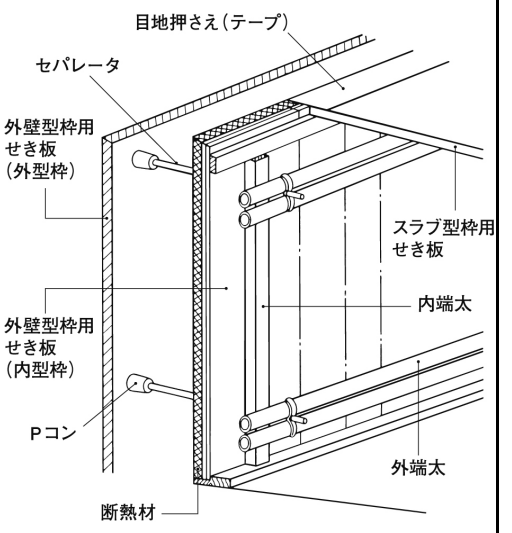
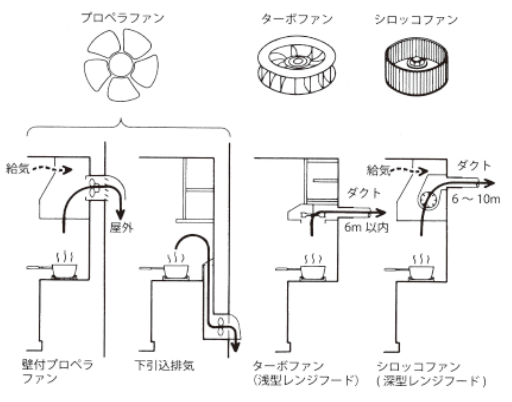
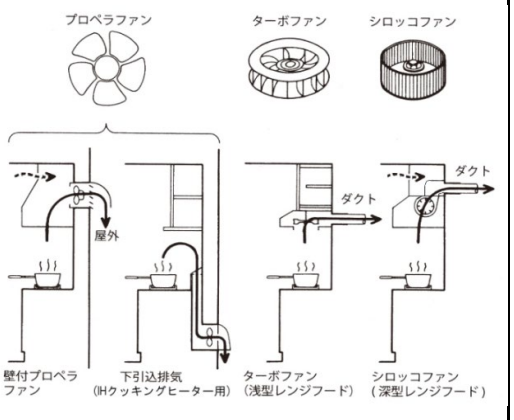
巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	7	96	右下から14行目	風向発生頻度を円グラフの中心からの距離で表したもの	風向発生頻度を8方位もしくは16方位に分けて表したもの	2020/4/6	1～8
下	7	121	図表7－51内	低温域共鳴透過	低音域共鳴透過	2020/4/6	1～8
下	7	130	左上から5行目	建物の日照時間は、	建物の日照時間は、	2020/4/6	1～8
下	7	197	右下から2行目	金銀（メッキ）製品等を痛める	金銀（メッキ）製品等を傷める	2020/4/6	1～8
下	8	215	右上から2行目	建物の鉛直方向の断面を表す図面、	建物の鉛直方向の断面を表す図面に、	2020/4/6	1～8
下	9	247	右下から2行目	令第1条の2	令第1条二号	2020/4/6	1～8
下	9	254	右上から16行目	構造体力	構造耐力	2020/4/6	1～8
下	9	255	右上から2行目	性能評価書とは	性能評価書には	2020/4/6	1～8
下	9	260	左上から17行目	小売業者（古物商を含む）には排出者（消費者）から引き取った廃家電製品をメーカーに引き渡す義務が、そして排出者には再商品化など（「再商品化」と「熱回収」）の料金を負担するという義務がそれぞれ課され、三者負担によりリサイクルを行う形をとっている。	小売業者（古物商を含む）には排出者（消費者）から引き取る義務と廃家電製品をメーカーに引き渡す義務が、そして排出者には再商品化など（「再商品化」と「熱回収」）の料金を負担するという役割分担により循環型社会を形成していくこととなっている。	2020/4/6	1～8
下	索引	273	左下から2行目	図表6-145　全国タイル工業協会編「タイル手帳」全国タイル工業協会	削除	2020/4/6	1～8
下	6	26	左下から7行目	ている	ている。	2019/4/2	1～7
下	6	34	右上から3行目	ぞうきんずり	雑巾摺り	2019/4/2	1～7
下	6	37	左上から5行目	照明器具等を取付る	照明器具等を取り付ける	2019/4/2	1～7
下	6	38	右上から8行目	使用されることが多い。。	使用されることが多い。	2019/4/2	1～7
下	6	42	図6-85	 図表6-85　柱の面取り	(c)大面を削除  図表6-85　柱の面取り	2019/4/2	1～7
下	6	44	図表6-90	ぞうきん摺り	雑巾摺り	2019/4/2	1～7

巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	6	45	左下から3行目	目地底	底目地	2019/4/2	1～7
下	7	126	右下から4行目	光膜反射	光幕反射	2019/4/2	1～7
下	7	130	左上から6行目	日照時間は季節によって異なり	一方、可照時間は季節によって異なり	2019/4/2	1～7
下	7	164	左下から8行目	内線規定	内線規程	2019/4/2	1～7
下	7	164	図表7-130	内線規定	内線規程	2019/4/2	1～7
下	7	164	右上から8行目	内線規定	内線規程	2019/4/2	1～7
下	7	207	右上から14行目	内線規定	内線規程	2019/4/2	1～7
下	7	249	右下から3行目	しかも耐火建築物は対象外になるので	しかも主要構造部を耐火構造とした場合が対象外になるので	2019/4/2	1～7
下	－	巻頭	「編集にあたって」右ページ8行目	ここで取り上げ解説してある	ここで取り上げ解説してある。	2018/4/16	1～6
下	－	目次	下から2行目	2 吸音材と遮音材	2 吸音材	2018/4/16	1～6
下	6	4	右上から12行目	森林面積が大きく良質の木材を豊富に産出する、	森林面積が大きく良質の木材を豊富に産出する。	2018/4/16	1～6
下	6	4	右上から15行目	組積造は敬遠された、	組積造は敬遠された。	2018/4/16	1～6
下	6	5	図表6－3		画像の根太の一部を削除 	2018/4/16	1～6
下	6	24	左下から3行目	ポルトランドいう名前は、	ポルトランドという名前は、	2018/4/16	1～6
下	6	25	左下から15行目	現在圧縮強度、100N/mm²以上のものもつくれる。	現在、圧縮強度、100N/mm²以上のものもある。	2018/4/16	1～6
下	6	26	左上から2行目	① 配筋	削除	2018/4/16	1～6
下	6	56	左上から1行目	2 吸音材と遮音材	2 吸音材	2018/4/16	1～6
下	6	56	左下から10行目	1）多孔質吸音材	削除	2018/4/16	1～6
下	6	85	右上から4行目	b.特殊加工壁紙、ガラスフィルムなどがある。	b.特殊加工壁紙、ガラスフィルムなど	2018/4/16	1～6
下	6	86	右下から3行目	9.5mm、と12.5mmで、	9.5mmと12.5mmで、	2018/4/16	1～6
下	6	92	右下から11行目	下地を調整する、	下地を調整する。	2018/4/16	1～6
下	6	93	右上から12行目	パテの必要とならない平滑な塗装面では	パテを必要としない平滑な塗装面では	2018/4/16	1～6
下	7	137	図表7－78	給水圧力 (KPa)	給水圧力 (kPa)	2018/4/16	1～6
下	7	145	右上から1行目	一戸建て住宅では器具数も少なく、落差も小さい為、通気管を設けることはほとんどないが、集合住宅や大きな建物では忘れてはいけない設備である。	一戸建て住宅で器具数が少なく、落差が小さい場合は、通気管を設けないこともあるが、集合住宅や大きな建物では必要な設備である。	2018/4/16	1～6
下	7	177	左上から18行目	あるため。狭い隙間に入れて	あるため、狭い隙間に入れて	2018/4/16	1～6
下	7	182	左下から9行目	さらさわるため、	さらされるため、	2018/4/16	1～6
下	7	208	左下から1行目	フォーム時などの	リフォーム時などの	2018/4/16	1～6
下	8	210	右下から3行目	おのおの建築設計図書は、	おのおのの建築設計図書は、	2018/4/16	1～6
下	8	236	左下から4行目	の例である。。照明による	の例である。照明による	2018/4/16	1～6
下	－	266	中列の上から5行目	遮音材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56	削除	2018/4/16	1～6
下	7	122	右上から8行目	会話や音楽を快く聞きとれるためには、	会話や音楽を快く聞きとるためには	2017/6/12	1～5
下	6	3	左上から15行目	第2次世界大戦	第二次世界大戦	2017/6/12	1～5
下	7	122	右上から8行目	会話や音楽を快く聞きとれるためには、	会話や音楽を快く聞きとるためには、	2017/6/12	1～5
下	7	175	右下から5行目	○W相当の明るさ	○形相当の明るさ	2017/6/12	1～5

<table>
<tr><th>巻</th><th>章</th><th>頁</th><th>行・図表番号</th><th>誤</th><th>正</th><th>発行日</th><th>適用HB</th></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>175</td><td>図表7-146</td><td>・表の項目 電球、小形電球⇒区分
・表内に記載されいる「W」は削除し、「電球」を追記
・(JELC7501/口金E26)⇒(JIS C 7501)
・(JEL118/口金E17) ⇒(JEL 118)
<table><tr><th colspan="2">一般照明用電球
代替表示区分
(JELC7501 / 口金E26)</th><th colspan="2">小形一般照明用電球
代替表示区分
(JEL118 / 口金E17)</th></tr><tr><th>電球</th><th>定格初光束</th><th>小形電球</th><th>定格初光束</th></tr><tr><td>20W形相当</td><td>170lm</td><td>25W形相当</td><td>230lm</td></tr><tr><td>30W形相当</td><td>325lm</td><td>40W形相当</td><td>440lm</td></tr><tr><td>40W形相当</td><td>485lm</td><td>50W形相当</td><td>600lm</td></tr><tr><td>60W形相当</td><td>810lm</td><td>60W形相当</td><td>760lm</td></tr><tr><td>—</td><td>—</td><td>75W形相当</td><td>1000lm</td></tr><tr><td>100W形相当</td><td>1520lm</td><td>100W形相当</td><td>1430lm</td></tr></table>参照:(一社)日本電球工業会
図表7-146 一般照明用電球代替表示</td><td><table><tr><th colspan="2">一般照明用電球
代替表示区分
(JIS C 7501)</th><th colspan="2">小形一般照明用電球
代替表示区分
(JEL 118)</th></tr><tr><th>区分</th><th>定格初光束</th><th>区分</th><th>定格初光束</th></tr><tr><td>電球20形相当</td><td>170lm</td><td>電球25形相当</td><td>230lm</td></tr><tr><td>電球30形相当</td><td>325lm</td><td>電球40形相当</td><td>440lm</td></tr><tr><td>電球40形相当</td><td>485lm</td><td>電球50形相当</td><td>600lm</td></tr><tr><td>電球60形相当</td><td>810lm</td><td>電球60形相当</td><td>760lm</td></tr><tr><td>—</td><td>—</td><td>電球75形相当</td><td>1000lm</td></tr><tr><td>電球100形相当</td><td>1520lm</td><td>電球100形相当</td><td>1430lm</td></tr></table>参照:(一社)日本電球工業会
図表7-146 一般照明用電球代替表示</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>176</td><td>左上から2行目</td><td>電球○○W相当の</td><td>電球○○形相当の</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>176</td><td>左上から4行目</td><td>100W電球相当の</td><td>100形電球相当の</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>176</td><td>左上から5行目</td><td>80W相当の光</td><td>80形相当の光</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>9</td><td>246</td><td>左上から11行目</td><td>「延べ面積の敷地面に対する割合</td><td>「延べ面積の敷地面積に対する割合</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>索引</td><td>271</td><td>左下から10行目</td><td>ネオクラシズム</td><td>ネオクラシシズム</td><td>2017/6/12</td><td>1～5</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>5</td><td>図表6－3内の左上から6行目</td><td>短尺金物</td><td>短冊金物</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>9</td><td>図表6－14内の左上の図</td><td>根太床(車床)</td><td>根太床(単床)</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>10</td><td>図表6－17内の右下の図(腮のルビ)</td><td>あこ</td><td>あご</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>14</td><td>左下から12行目</td><td>気乾状態となるこのとき</td><td>気乾状態となる。このとき</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>19</td><td>図表6－45 中程右側</td><td>合板スラブ</td><td>合成スラブ</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>47</td><td>右下から4行目</td><td>しかし木製建具は反りや伸縮を伴うのでそれを維持することが難しい。
そのため、最近では</td><td>そのためいろいろな種類のレールと戸車が使われる(図表6-98)。
また、最近では</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>48</td><td>左上から3行目</td><td>化対策にもなる(図表6—98)。</td><td>化対策にもなる(図表6—134(P70))。</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>57</td><td>右下から7行目</td><td>4)塗布防水</td><td>4)モルタル防水</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>57</td><td>右下から6行目</td><td>モルタルなどに混入して</td><td>モルタルに防水剤を混入して</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>63</td><td>右上から5行目</td><td>窓サッシが上にスライドしながら開く機構の窓。</td><td>窓の上部がサッシ枠に沿って下にスライドし、下部が外側に辷り出す。</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>70</td><td>左下から6行目</td><td>戸車にはレール(図表6ー134)と</td><td>戸車にはレールと</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>70</td><td>左下から4行目</td><td>平戸車を用いる。</td><td>平戸車を用いる。(図表6-98(P48))</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>79</td><td>左上から5行目</td><td>対衝撃性</td><td>耐衝撃性</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>6</td><td>83</td><td>右上から9行目</td><td>幅が広い(図表3-144)。</td><td>幅が広い(図表6-144)。</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>125</td><td>右上から10行目</td><td>人射</td><td>入射</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>141</td><td>右下から1行目</td><td>プラスチックチューブ(鞘)を設し</td><td>プラスチックチューブ(鞘)を設置し</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>149</td><td>図表7－97 内の「用途」</td><td>削除箇所に—
<table><tr><th></th><th>種類と特徴</th><th>形状</th><th>羽根</th><th>用途</th></tr><tr><td>軸流ファン</td><td>●プロペラファン
①軸流送風機の最も簡単で、小形のもの。
②風量は多いが、静圧は低く、0～30Pa程度なので、ダクトなどの抵抗を受けると、極度に風量は減少する。
③他に圧力形でダクト接続が可能な有圧換気扇、ダクト間に挿入できるコンパクトな斜流ファンがある。</td><td>  </td><td>  </td><td>・台所・便所等の壁掛けファン
~~浅型レンジフード~~</td></tr><tr><td>遠心力ファン</td><td>●ターボファン
①比較的広幅の後向きの羽根が付いているもの。
②効率は他のファンに比較して、最も高く、高速ダクト方式の送風機に適している。</td><td>  </td><td>  </td><td>・空調ダクト
・高速ダクト
・浅型レンジフード</td></tr><tr><td></td><td>●シロッコファン
①水車と同じ原理で、図のように、羽根車に、幅の狭い、前向きの羽が多数付いているもの。
②静圧が高く、あらゆる送風機に使われている。</td><td>  </td><td>  </td><td>・空調ダクト
・深型レンジフード</td></tr></table>図表7-97 ファンの種類と特徴</td><td>追記箇所に□</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>154</td><td>左下から3行目</td><td>高温でないため、エントロピーの拡大が少なく、取り扱い圧力が</td><td>高温でないため、取り扱い圧力や温度が低く安全性に優れていることである。</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>171</td><td>右下から2行目</td><td>GIE(国際照明委員会)</td><td>CIE(国際照明委員会)</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>197</td><td>図表7－181 表題</td><td>浄水器の仕組み</td><td>浄水器・整水器の仕組み</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>下</td><td>7</td><td>197</td><td>左上から3行目</td><td>(d)浄水器</td><td>(d)浄水器・整水器</td><td>2016/6/7</td><td>1～4</td></tr>
</table>

巻	章	頁	行･図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	7	202	図表7－198	 コンパクトなサニタリープランで、小住宅に向いている。最小のものは、内法寸法1100×1600mm程度の既製ユニット製品もある。 bwt型  コンパクトなサニタリープランで、小住宅に向いている。バスルームユニットは、内法寸法1100×1600mm程度の既製もある。 b・wt型  最も充実したサニタリープランだが、小住宅には適さない。便所を独立される場合は、手洗いを設ける必要がある。 b・w・t型	 bwt型  b・wt型  b・w・t型	2016/6/7	1～4
下	9	246	図表9-3	 R1とR2は一室とみなされる（R2とR3は別室とみなされる）したがって、 $L_1+L_2 \geqq \frac{R_1+R_2}{7}$ が成立すれば、R2部分に採光窓がなくてもよい。 （L1、L2は開口部の面積、R1、R2は室の床面積） 図表9-3　採光面積	 R1とR2は一室とみなされる。したがって、 $L_1+L_2 \geqq \frac{R_1+R_2}{7}$ が成立すれば、R2部分に採光窓がなくてもよい。 （L1、L2は開口部の面積、R1、R2は室の床面積）	2016/6/7	1～4
下	9	262	右下から12行目	付けられている	付けられている。	2016/6/7	1～4
下	6	56	右下から10行	有宍	有害	2016/1/29	1～3
下	6	63	左上1行　表内	フォールディングドア	スライディングドア	2016/1/29	1～3
下	7	140	左下から3行	エコファーム	エネファーム	2016/1/29	1～3
下	7	153	右上から3行	図表7-105	図表7-106	2016/1/29	1～3
下	7	179	左下から11行	直射グレア	直接グレア	2016/1/29	1～3
下	7	119	右下から6行	単位はdB(A)で表される。	単位はdBで表される。以前の単位はdB(A)またはホンが使われてきた。	2015/1/20	1～3
下	7	120	文中5カ所 図表7-49　3カ所	dB(A)	dB	2015/1/20	1～3
下	7	122	図表7-53	dB(A)	dB	2015/1/20	1～3
下	6	33	左上から4行	ツーバイフォー構法の場合、際根太が土台の役割を果たしほぼ同様の構成をとなる。	ツーバイフォー構法の場合、1階床を束立て床にすることも多いが、	2014/9/3	1～2
下	6	43	左上から6行	⑤　洞床	⑦　洞床	2014/9/3	1～2
下	6	43	左上から10行	⑥　吊り床	⑤　吊り床	2014/9/3	1～2
下	6	43	左上から13行	⑦　置床	⑥　置き床	2014/9/3	1～2
下	6	75	図表6-139	密度650kg/m3以下のもの	密度650kg/m3未満のもの	2014/9/3	1～2
下	6	76	左下から12行	30%以下の	30%未満の	2014/9/3	1～2
下	7	120	右下から2行	$TL = \log_{10}\frac{1}{\tau} = \log_{10}\frac{I}{I_t}$	$TL = 10\log_{10}\frac{1}{\tau} = 10\log_{10}\frac{I}{I_t}$	2014/9/3	1～2
下	7	166	左上から16行	変更したときは	変更したいときは	2014/9/3	1～2
下	7	181	図表7-157	光度核	光度角	2014/9/3	1～2
下	7	190	図表7-165	特定電気用品のPSEマーク 特定電気用品以外の電気用品のPSEマーク	特定電気用品のPSEマーク 特定電気用品以外の電気用品のPSEマーク	2014/9/3	1～2

巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	8	221	図表8-19			2014/9/3	1～2
下	9	244	左上から12行	軒天上	軒天井	2014/9/3	1～2
下	9	244	左下から4行	鉄鋼モルタル塗	鉄網モルタル塗	2014/9/3	1～2
下	9	246	左下から7行	2)　高さの制限	2)　高さの制限(法第55、法第56条)	2014/9/3	1～2
下	9	246	右上から1行	⑤建物の高さの制限～(図表9-2)。	⑤隣地斜線制限、などがある(図表9-2)。	2014/9/3	1～2
下	9	246	右下から3行	2)有効採光面積の算定	2)有効採光面積の算定(法第28条)	2014/9/3	1～2
下	9	247	左下から3行	ただし、学校の教室で床面積が50㎡を超える場合は、3m以上でなければならない。	削除	2014/9/3	1～2
下	9	248	左上から6行	法第52条の2	法第52条第3項	2014/9/3	1～2
下	9	248	左下から6行	(令第22条)	削除	2014/9/3	1～2
下	9	248	左下から3行	令第22条	令第22条の2	2014/9/3	1～2
下	9	249	右上から7行	(11)内装制限	(11)内装制限(令112条、128条の3の2及び4、129条)	2014/9/3	1～2
下	9	251	右上から7行	以下のような規定がある。	以下のような規定がある(国土交通省住指発682号)。	2014/9/3	1～2
下	9	251	右上から12行	(平均高ではないことに注意)。	(平均高ではないことに注意、図表9-12)。 なお、上記①、②の他に、自治体によっては、小屋裏物置を使用するために設置する階段や梯子の仕様と換気用などの開口部の大きさについての規定を別途設けているところがある。	2014/9/3	1～2
下	9	251	右上から13行	③の文章、④の文章	削除	2014/9/3	1～2
下	9	251	図表9-12			2014/9/3	1～2
下	6	目次		第4節　機能材料と工法	第4節　機能材料と構法	2014/4/10	1
下	6	2	図表6-1			2014/4/10	1
下	6	3	左下から13行	特にコンピューターの	また、コンピューターの	2014/4/10	1
下	6	7	左下から10行	柱は長い	柱は上下の支点間が長い	2014/4/10	1
下	6	7	左下から9行	最小径が決まっている。	最小径が決まる。	2014/4/10	1
下	6	7	左下から3行	柱と柱の	また、柱と柱の	2014/4/10	1
下	6	8	左下から7行	外壁も断熱を行うが、特に壁では	建物は断熱を必要とするが、特に外壁では	2014/4/10	1
下	6	14	左上から15行	施工性が良い、	施工性が良く、重量当たりの強度が大きい。その他にも	2014/4/10	1
下	6	22	右上から7行	などがある。	などがある(図表6-52,6-74)。	2014/4/10	1
下	6	25	左上から3行	水はコンクリートの	水は、収縮亀裂の原因ともなりコンクリートの	2014/4/10	1

巻	章	頁	行・図表番号	誤	正	発行日	適用HB
下	6	26	図表6-57			2014/4/10	1
下	6	26	右上から5行		「フォームタイ(型枠締付用ボルト):型枠が倒れないように、せき板と横・縦端太を連結する金物」を削除	2014/4/10	1
下	6	26	右下から4行	フォームタイ	型枠締付用ボルト	2014/4/10	1
下	6	37	左上から18行	下地用につくられた部材も	下地用につくられた既製の部材も	2014/4/10	1
下	6	40	左上から5行	(2)和室・壁の造作	(2)真壁の造作	2014/4/10	1
下	6	48	図表6-97	リーベキップ	ドレーキップ	2014/4/10	1
下	6	48	図表6-97	縦軸	縦軸回転	2014/4/10	1
下	6	54	17行	第4節機能材料と工法	第4節機能材料と構法	2014/4/10	1
下	6	57	左下から10行	材料や工法	材料や構法	2014/4/10	1
下	6	58	図表6-114		「ビニルアスベスト床タイル」を2カ所削除	2014/4/10	1
下	6	71	左上から9行	現在では認めらていない	現在では認められていない	2014/4/10	1
下	6	74	右上から12行	厚物から～薄物	厚物から薄物	2014/4/10	1
下	6	74	右下から6行		「塗装を施して」を削除	2014/4/10	1
下	6	84	左下から1行	辺リボン	ヘリンボーン	2014/4/10	1
下	6	88	右上から17行	水溶性塗料)、	水溶性塗料、	2014/4/10	1
下	6	89	右下から10行	耐仮性	耐候性	2014/4/10	1
下	7	102	右下から8行		「これまでの仕様基準はなくなり、」を削除	2014/4/10	1
下	7	103	左上から10行	外皮熱貫流率	外皮平均熱貫流率	2014/4/10	1
下	7	103	図表7-13	透過日	透過日射熱	2014/4/10	1
下	7	117	図表7-44	反射音Ｉ	反射音Ｉｒ	2014/4/10	1
下	7	117	図表7-44	吸収音Ｉ	吸収音Ｉａ	2014/4/10	1
下	7	117	図表7-44	透過音Ｉ	透過音Ｉｔ	2014/4/10	1
下	7	176	左上から1行	下記	図表7-146	2014/4/10	1
下	7	178	図表7-151	7.屋外用ブラケット	7.ブラケット	2014/4/10	1
下	7	189	右上から11行	電球形上のランプ	電球形状のランプ	2014/4/10	1
下	7	197	左上から8行	水洗金具	水栓金具	2014/4/10	1
下	7	197	図表7-180	水洗金具	水栓金具	2014/4/10	1
下	7	197	右上から2行	中空系フィルター	中空糸膜フィルター	2014/4/10	1
下	7	198	図表7-184			2014/4/10	1
下	7	202	図表7-198上中	内法寸法1100×160㎜	内法寸法1100×1600㎜	2014/4/10	1
下	7	208	図表7-212	設置極付コンセント	接地極付コンセント	2014/4/10	1
下	8	215	図表8-9	木造の矩形図	木造の矩計図	2014/4/10	1
下	9	248	右上から10行		3)地階における～を248頁左下から5行の前へ	2014/4/10	1
下	9	252	右上から14行	防災規制	防炎規制	2014/4/10	1
下	9	263	右上から12行	一般財団法人日本壁装協会	一般社団法人日本壁装協会	2014/4/10	1
下	9	263	右下から4行	一般社団法人インテリアファブリックス協会	一般社団法人日本インテリアファブリックス協会	2014/4/10	1
下	9	264	左上から6行	一般社団法人インテリアファブリックス協会	一般社団法人日本インテリアファブリックス協会	2014/4/10	1